



勇壮華麗な山笠競演会

(1) 住民主体の地域づくりとコミュニティ活動の活性化支援

→ 今後のまちづくりにおいては、住民と行政がそれぞれの責任や役割を理解し、対等な立場で協力しながら取り組んでいくことが必要です。福智町では、住民が主体となって公民館活動が行われているものの、人材不足や若者の参加が少なくなっています。そのため、コミュニティの趣旨や内容及び必要性を周知・啓発するとともに、町全体で協働によるまちづくりの気運を高めていきます。

※ ふれあい交流 ▶ 老人会を中心とした地域の自主交流活動。

※ 学校運営協議会(コミュニティ・スクール) ▶ 学校と保護者や地域のみなさんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進める法律(地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の6)に基づいた仕組み。

1 5年間で取り組んできたこと

- ① 第2次人権と福祉のまちづくり総合計画の推進(保健・福祉分野)【保健】
- ② 小地域福祉活動(ふれあい交流)*の推進【保健】
- ③ 学校運営協議会(コミュニティ・スクール)*のシステムづくりの検討【学校教育】
- ④ 公民館活動の支援及び研修会の開催【生涯学習】
- ⑤ 公民館施設の維持補修および機能の充実【生涯学習】
- ⑥ 教養・文化教室の開催【保健】【生涯学習】

2 現在の問題点

- ① 第2次人権と福祉のまちづくり総合計画の取り組み内容の整理・検討【保健】
- ② 小地域福祉活動(ふれあい交流等)を全体的に広げるためのマンパワーと予算の不足【保健】
- ③ 類似事業や教室の整理および適切な実施要綱の整備【保健】【生涯学習】
- ④ 地区公民館(約85館)の修繕および改修の増加【生涯学習】
- ⑤ 教室やイベントへの小中学生や青年の参加者数の減少【生涯学習】

3 今後5年間で取り組むこと

- ① 第3次人権と福祉のまちづくり総合計画の推進(保健・福祉分野)【保健】
- ② 小地域福祉活動(ふれあい交流等)の推進【保健】
- ③ 学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の設置の推進【学校教育】
- ④ 公民館活動推進のための研修会および啓発活動の実施【生涯学習】
- ⑤ 地区公民館施設等の維持管理【生涯学習】
- ⑥ 各地区子ども会との連携強化【生涯学習】
- ⑦ 教養・文化教室の実施【保健】【生涯学習】

(2) 人権が尊重される地域づくり

— 一人ひとりの基本的人権が尊重された自由で平等な社会を実現し、人権が侵害されることがなく、幸せに暮らしていけることが大切です。福智町では、講演会や講座を通して人権問題に取り組み、正しい理解の普及に努めてきました。今後も住民一人ひとりがお互いの人権を尊重し、互いに支え合いながら生活することができるよう、あらゆる場を通じて、人権問題について学ぶ機会を提供し、啓発活動に努めます。

1 5年間で取り組んできたこと

- ① 第2次人権と福祉のまちづくり総合計画の推進(人権分野)【保健】
- ② 人権センターの設置および人権問題への対応【人権同和】【保健】【生涯学習】
- ③ 人権啓発活動および同和問題強調月間・人権週間における講演会の開催【人権同和】【生涯学習】
- ④ 田川地区合同による啓発冊子の発行【人権同和】【生涯学習】
- ⑤ 人権のまちづくり講座をほのぼの館で開設【保健】
- ⑥ 関係機関との連携【人権同和】 ⑦ 人権教室の推進【生涯学習】
- ⑧ 新規採用町職員に向けた人権・同和問題研修の実施【総務】【人権同和】

2 現在の問題点

- ① 講演会等開催時の一般参加者の減少【生涯学習】
- ② 人権に関する町民ニーズの把握不足【生涯学習】
- ③ 企業訪問および街頭啓発の範囲の拡大【人権同和】
- ④ 人権のまちづくり館に移設された田川地区人権センターと連携した人権課題への対応【人権同和】【保健】【生涯学習】

3 今後5年間で取り組むこと

- ① 第3次人権と福祉のまちづくり総合計画の推進(人権分野)【人権同和】【保健】
- ② 人権教育および啓発活動の推進【人権同和】【生涯学習】
- ③ 人権のまちづくり講座および人権教室の推進【保健】【生涯学習】
- ④ 講演会等の開催および啓発冊子の発行【人権同和】【生涯学習】
- ⑤ 関係機関との連携【人権同和】 ⑥ 町職員研修の推進【人権同和】【総務】
- ⑦ 田川地区人権センターとの連携【人権同和】【保健】【生涯学習】
- ⑧ 地区教育集会所の維持管理【生涯学習】
- ⑨ 人権侵害救済に関する検討委員会の設置【人権同和】【保健】



夏の風物詩、水と灯火の夕べ

1. 人が輝く地域づくり

FUKUCHI MASTER PLAN

(3) 女性が輝く地域社会の実現

性別に関わらず、参画したいときに社会へ参画できる環境づくりは、女性が輝く地域社会の実現に向け必要不可欠な取り組みです。福智町では、男女共同参画社会に関する職員及び住民への意識啓発不足などが課題となっており、引き続き意識の改革に取り組む必要があります。今後も学校教育や生涯学習等と連携し、子どものころから男女共同参画意識の醸成を図りながら、ともに地域社会の発展を担っていける環境づくりに取り組めます。

1 5年間で取り組んできたこと

- ① 第2次福智町男女共同参画基本計画の策定【総務】
- ② 性別に起因する諸問題の防止救済のための相談窓口の設置【総務】
- ③ 生涯学習施設内における男女共同参画に関するコーナーの設置【生涯学習】

2 現在の問題点

- ① 第2次福智町男女共同参画基本計画に基づいた事業の推進不足【総務】
- ② 町職員および住民への意識啓発不足【総務】

3 今後5年間で取り組むこと

- ① 第2次福智町男女共同参画基本計画の推進【総務】
- ② 男女共同参画週間をはじめとした啓発活動の推進【総務】【生涯学習】

2. 支え合いの地域づくり

FUKUCHI MASTER PLAN

(1) 支え合い見守る地域づくり

誰もがいつまでも住み慣れた地域で安心して暮らしていくには、ともに支え合い、助け合う地域のネットワークの形成が重要です。福智町では、福祉協力員の活動により地域の中で見守る体制が整っています。今後も推進していくためには、人材の確保とともに、庁内での連絡・共有等が課題となっています。地域の課題を支え合い・助け合いにより解決できるよう、地域支え合い体制づくりの推進や住民の福祉意識の向上を推進します。

1 5年間で取り組んできたこと

- ① 地域支え合い体制づくり事業*の推進【福祉】【保健】
- ② 要支援者見守りネットワークの構築【福祉】
- ③ 避難行動要支援者登録者名簿およびマップの作成・更新並びに区長・民生委員との共有【総務】【福祉】
- ④ 福祉協力員(ハートフルキーパー)*養成講座の実施【福祉】
- ⑤ 民生(児童)委員や在宅介護支援センターと連携した独居老人や高齢夫婦世帯等の見守り事業【福祉】

2 現在の問題点

- ① 地域づくりを担う人材発掘と育成および各地域の実態把握【保健】
- ② 避難行動要支援者登録名簿の随時更新【総務】
- ③ サテライト単位の地域リーダーの発掘および育成・支援【福祉】【保健】
- ④ ボランティアの育成とボランティアセンターの設置【福祉】
- ⑤ 福祉協力員(ハートフルキーパー)の養成および研修、活動地区の拡大【福祉】
- ⑥ 庁内および関係機関の連携と情報共有の強化【福祉】【保健】

3 今後5年間で取り組むこと

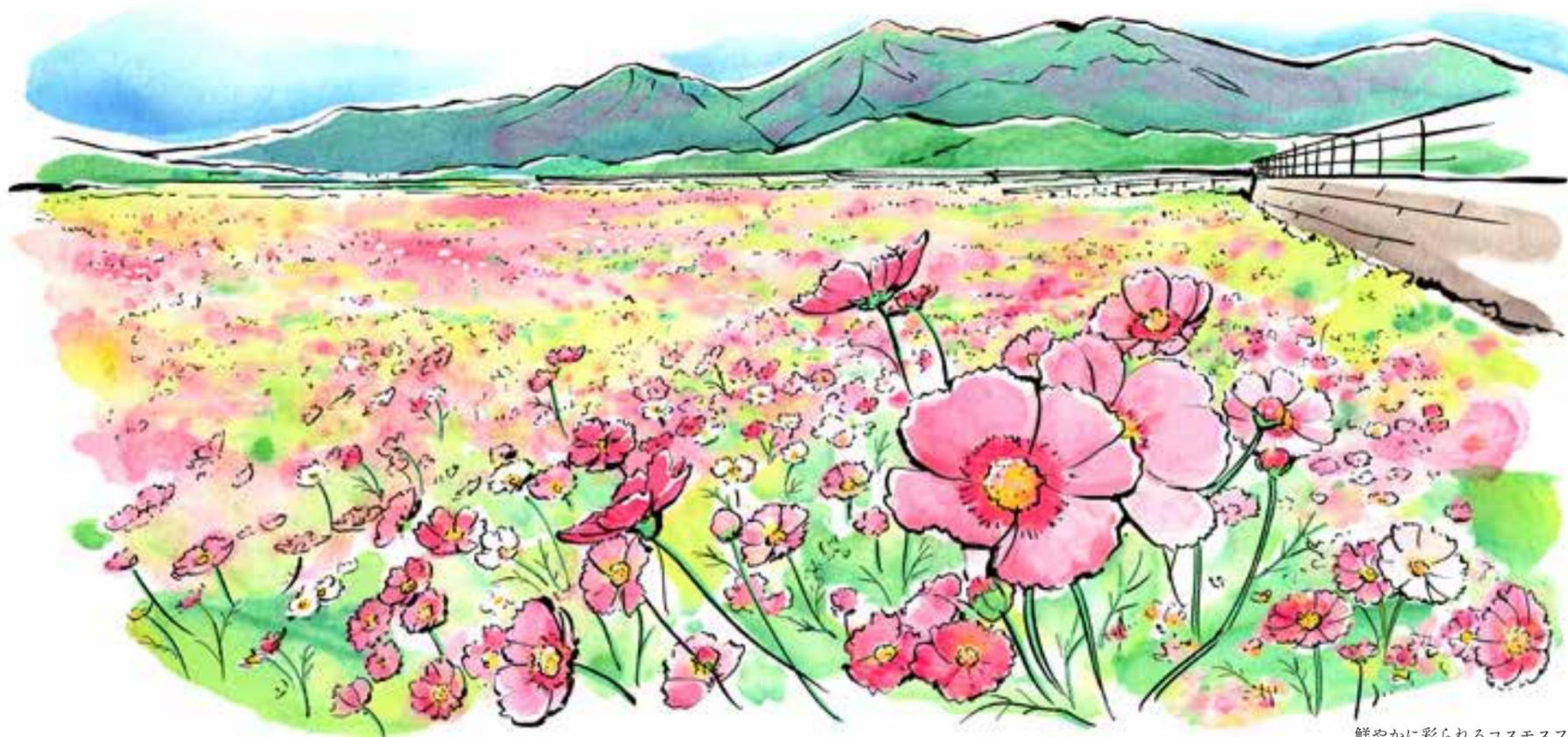
- ① 地域支え合い体制づくりの推進【福祉】【保健】
- ② 地域包括ケアシステムの深化、推進(共生社会の実現)【保健】
- ③ 避難行動要支援者登録名簿の更新【総務】
- ④ 生活支援体制整備事業*の推進【保健】
- ⑤ 福祉協力員(ハートフルキーパー)の養成【福祉】
- ⑥ ボランティア活動の推進【福祉】

※ 地域支え合い体制づくり事業
▶ 地域でひとり暮らし高齢者等の要支援者を地域住民の協力により自主的に見守る体制を作っていくことを目標とする事業。モデル地区を設定して広げている。

※ 福祉協力員(ハートフルキーパー) ▶ 地域支え合い体制づくり事業を推進する上で、その地域で中心的な役割を担う協力員。

※ サテライト単位 ▶ 小規模の施設単位のこと。

※ 生活支援体制整備事業 ▶ 生活支援コーディネーターと協議体を設置し、生活支援コーディネーターが協議体のネットワークを生かしながら地域の互助を高め、住民主体のサービスが活性化されるよう、地域全体で高齢者の生活を支える体制づくりを進める事業。



鮮やかに彩られるコスモスフェスタ会場

2. 支え合いの地域づくり

FUKUCHI MASTER PLAN

(2) 企業や事業所と連携した地域サポートの推進

福祉等に対するニーズの多様化が進み、行政による公的なサービスだけでは十分な対応が難しくなっています。福智町では、福祉をはじめ、さまざまなまちづくりの分野において、企業等との連携に取り組んできました。今後も企業や事業所とより強固な連携を図り、地域サポートを推進します。

1 5年間で取り組んできたこと

- ① 50以上の地元企業や事業者と協定を締結し、見守りネットワーク事業を推進【福祉】

2 現在の問題点

- ① 見守りネットワーク事業および地域支え合い体制づくり事業の充実と深化【福祉】【保健】
 ② 事業や主管部署、団体ごとによる企業や事業者との重複協定の解消と協定締結の一本化【福祉】
 ③ 社会福祉法人と関係機関との連絡協議会の推進【福祉】
 ④ 医療、保健、介護、福祉の連携および専門職の連携強化のためのケア会議の充実【保健】

3 今後5年間で取り組むこと

- ① 見守りネットワーク事業の充実と深化【福祉】【保健】
 ② 見守りネットワーク事業の体制づくりのための企業・事業所との協定締結の見直し【福祉】【保健】
 ③ 生活支援体制整備事業の推進【再掲】【保健】



3. 安心安全な地域づくり

FUKUCHI MASTER PLAN

(1) 地域防災力と地域防犯力の向上

近年頻発している異常気象や災害に対する不安感が増加しているとともに、振り込め詐欺やインターネットを悪用した犯罪なども増加しています。福智町では、「福智町防災の日」を制定し、防災講演会の実施や防災訓練の実施などにより、防災・防犯意識を高めています。今後も地域ぐるみの防災・防犯活動を呼びかけ、安全・安心な暮らしの確保を目指すとともに、災害時に備えた基盤づくりを進め、防災意識と防犯意識の向上に取り組めます。

※ 国民保護計画▶ 外国から武力攻撃を受けた場合の国民の避難、救援、必要な物資の備蓄などについて、国民保護法に基づき各自治体で作る計画。

1 5年間で取り組んできたこと

- ① 地域防災計画およびハザードマップの更新【総務】
 ② 自主防災組織づくりの推進【総務】
 ③ 「福智町防災の日」の制定【総務】
 ④ 防災講演会の実施および火災予防啓発や防災意識の高揚【総務】
 ⑤ 地区公民館対象の防災研修会の開催【生涯学習】
 ⑥ 消防団員の訓練および防災訓練の実施【総務】
 ⑦ 防犯灯のLED化【総務】

2 現在の問題点

- ① ハザードマップと避難所の周知徹底およびマニュアルの作成【総務】
 ② 自主防災組織の今後の拡大【総務】 ③ 地域との連携強化【生涯学習】
 ④ 災害発生前の的確な時期と内容による講演会等の実施【総務】
 ⑤ 防犯および不審者対策の充実【総務】 ⑥ 消防団員の高齢化【総務】

3 今後5年間で取り組むこと

- ① 地域防災計画およびハザードマップの更新【総務】
 ② 自主防災組織づくりの推進【総務】
 ③ 防災意識の高揚に向けた講演会・研修会等の実施【総務】【生涯学習】
 ④ 国民保護計画*の推進【総務】 ⑤ 消防団の訓練および技術と知識の向上【総務】
 ⑥ 防犯カメラの設置【総務】



出初式の福智町消防団

3. 安心安全な地域づくり

(2) 交通安全対策の推進

飲 酒運転をはじめ危険な運転が県内で後を絶たず、安全・安心な暮らしは脅かされ続けています。福智町では、高齢者の免許返納の推進や子どもの自転車マナーの教育等に取り組んでいますが、意識の醸成にはまだ十分とはいえません。今後も交通安全教室や街頭指導などの交通安全活動を充実させ、交通安全意識や交通モラルの向上に取り組めます。

1 5年間で取り組んできたこと

- ① 交通安全県民運動期間中(春・夏・秋・年末)の町内27箇所における学童誘導の実施【総務】
- ② セーフティステーションの実施(交通事故なしの梨を配布)【総務】
- ③ 学校での交通安全運動の実施【学校教育】
- ④ 福智町通学路安全推進会議の実施と情報の共有【学校教育】
- ⑤ 児童生徒の登下校の見守りサポート員の配置【学校教育】

2 現在の問題点

- ① 高齢者の免許返納の推進不足【総務】
- ② 子どもの自転車マナー教育の充実【総務】

3 今後5年間で取り組むこと

- ① 高齢者の運転免許返納事業および誤操作事故防止の推進【総務】
- ② 街頭指導および広報活動の充実【総務】
- ③ 交通安全教室の実施と拡充【総務】【学校教育】
- ④ 学校安全サポート員の配置【学校教育】
- ⑤ 通学路交通安全プログラムの推進【学校教育】

(3) 安全で安心な消費生活サポートの推進

消 費者のニーズが多様化し、通信販売やインターネット等での消費者被害も増えているなか、多様な相談への対応が求められています。福智町では、相談窓口や相談員の配置など消費者支援に取り組んできました。今後も誰もが安全で安心な消費生活を送ることができるよう、相談員の資質向上や消費生活サポーターの育成に努めます。

1 5年間で取り組んできたこと

- ① 田川郡広域の消費者相談窓口「田川郡消費者センター」の設置および運営【まちづくり】
- ② 消費生活専門相談員の配置【まちづくり】
- ③ 悪質商法抑止啓発物品の全戸配布の実施【まちづくり】
- ④ 広報・啓発のサポーターを育成する消費生活サポーター育成事業の実施【まちづくり】
- ⑤ 消費生活専門相談員のレベルアップ事業(研修参加支援)の実施【まちづくり】

2 現在の問題点

- ① 高齢者を狙った振り込め詐欺等の撲滅【まちづくり】
- ② 消費者相談窓口の周知の徹底【まちづくり】
- ③ 消費者トラブルの継続した周知・啓発【まちづくり】

3 今後5年間で取り組むこと

- ① 田川郡消費者センターの運営および専門相談員の配置【まちづくり】
- ② 消費生活サポーターの育成【まちづくり】
- ③ 悪質商法抑止等の啓発活動の実施【まちづくり】
- ④ 消費生活専門相談員のレベルアップ支援【まちづくり】



成竹架道側の桜並木と菜の花畑